

Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

ROTARY: CELEBRATE ROTARY - 100 YEARS

「ロータリーを祝おうー100年の歩み」

2004～2005年度・国際ロータリーテーマ/グレンE.エステス・シニア会長

「ひとが基本ですーみな輪になり手をつなごう」

2004～2005年度・東京新南ロータリークラブテーマ/入沢頼二会長

【本日の例会】2004年7月16日 第848回例会

◎卓話

「指揮の喜び」

指揮者 堀 俊輔氏
(紹介者 清水会員)

【先週報告】7月9日 第847回例会

◎卓話 世界最大の蘭イベント

「世界らん展日本大賞」

世界らん展事務局顧問 北村勝昭氏



◎会長報告

東京麻布RC関征春会長が新年度のご挨拶にお見えになりました。

◎幹事報告

①上期会費と忘年家族会会員会費(出欠に拘わらず)を請求させていただきます。

また、「全日本ロータリー会員名簿」と「ロータリー手帳」を申込まれた方には、その代金も併せてご請求させていただきます。よろしくお願い申し上げます。

②上期の主なクラブ行事は次の通りです。

7月23日(金): 第2回クラブ協議会

9月10日(金): ガバナー補佐公式訪問・第3回クラブ協議会

9月16日(木): ガバナー公式訪問/東京南・東京新南合同例会
(例会場/東京會館)

9月17日(金)の例会は9月16日(木)合同例会に振替

11月19日(金): 第1回クラブフォーラム

12月10日(金): 忘年家族会

8月13日(金)、10月29日(金)、12月24日(金)・31日(金): 休会

③7/23 第2回クラブ協議会は、「100周年記念事業の進め方」のテーマで開催いたします。全会員のご出席をお願いいたします。

◎慶事披露

誕生日祝/岩上義明君(7月9日)、

西澤正雄君・大日方 真君(以上7月12日)

100%出席/清水 實君(2年)

◎出席報告

会員58名/出席37名・欠席21名(出席規定免除者7名)

ビジター 1名

「就任のご挨拶」

副会長 柴本芳郎



此の度、全く突然に副会長就任を指名され、多士済々の此のクラブで何で今更この老骨がと言う想いで一杯ですが、入沢新会長からその抱負を聞き、私が7代目の会長の時の幹事として大いに助けて頂いた新会長への恩返しと、クラブの活性化への一助にでもなればとの想いで敢えて引き受けさせて頂きました。

まず此のクラブメンバー全部が「やめたくなくなる魅力あるクラブ」を作り出すことが大切で、その為には各委員会がその目標に向って全員が行動し、成果をあげることが最も肝要と思います。

どうか全員のご支援、ご協力を期待して止みません。



7月9日/9件 24,000円

2004～2005年 累計 98,000円

多額のご寄付を有難うございました。(敬称略)

関征春(東京麻布RC) /本年度もよろしくお願い申し上げます。清水實/北村様、本日の卓話よろしくお願い致します。私もらん展の話を聞いたことがありませんね。大日方真/誕生日のお祝いありがとうございます。中途半端な年令になりましたが大台に乗るまで頑張ります。岩上義明/お誕生日のお祝いありがとうございます。本日、52才になります。まだまだガンバリます! 尾上寛/新南クラブの全てのメンバーの方々、本年度SAA例会運営に御協力をお願い申し上げます。後藤完夫/暑さにまけずにスポーツしましょう。土屋東一/夏とは判っていても、暑いものは暑い、ですね。石川佳路/みなさんゴルフは体操をしてから、お気を付け下さい。荒木昭文/後藤さん、毎例会お役目が有れば100%出席ですね。

【次週予告】7月23日 第849回例会

第2回クラブ協議会

「100周年記念事業の進め方」

[例会後13:10～14:30]

梅雨明けを思わせる真夏の夕刻、入沢年度初の「火曜会」がリニューアルされた36F「マンハッタン」で18時から開催されました。石井親睦委員長不在の為、吉岡副委員長が取り仕切り、何時もながらの手馴れた司会で、無難に纏められ委員長不在を感じさせない立ち振る舞いでした。

前年度の三役、ならびに今年度の三役の夫々の思いを込めたスピーチに、例年から見ると「火曜会」初回の参加人員が若干少なめ(18名)だったとはいえ、真剣に聞きほれていました。

要約しますと西澤前会長は簡潔に纏められ、メールの功罪を話されましたが、長崎の少女の事件も含め考えさせられることもあり、短い中にも本髄が表現されており、感服しました。小杉(眞)前副会長からは、国際大会の思い、ロータリーのあり方等、最終例会で話せなかった事もあってか、熱っぽく語りました。村山前幹事からは100周年記念事業の絵画展中止に至る反省と進め方に対する説明がなされ、適切な話として、今後のクラブ運営に大いに参考になる貴重な意見と思われます。



今年度の三役の話では、入沢会長が、三顧の礼をもって会長経験者である柴本さんを副会長にお願いし、7月2日の理事会で決まったことの報告と、今年度の重点課題としての会員増強を強調されたことが印象的でありました。柴本副会長からは老骨に鞭打ち、クラブを良くするためお引き受けした。辞めたくなくなる、魅力あるクラブにしたい、その為には皆が行動する事、と持ち前の関西弁で話され、とても大正生まれの方とは思えない気迫が感じられました。庄司幹事からは、親睦、会員増強、100周年を中心に1年間乗り切ると攻めの姿勢を強調され、責任感の強さが前面に押し出された話でした。

残りの時間も初参加の佃会員、西澤(民)会員、竹本会員、夫々から、感想とご意見を頂き、武下会員の締めで、20時過ぎにお開きとなりましたが、新年度にふさわしい、とても引き締まった「火曜会」でした。

(小杉(眞)記)

参加者: 吉岡、庄司、柴本、佃、尾上、竹本、入沢、小杉(眞)、岩上、西澤(正)、西澤(民)、村山、青野、福島、荒木、吉田(用)、高須、武下 (順不同、敬称略)

インターネットの恩恵

現在はインターネット社会といわれますが、この進歩には驚くばかりです。20年近く前に、将来にはコンピュータで買い物をしたり、銀行や証券会社との取引が自分のコンピュータで可能になる時代がくると言われたものですが、その時には何のことなのかさっぱりわかりませんでした。私には、そういう概念すら理解できなかったのです。その当時のコンピュータといえば数値計算をする機械、簡単なワープロができる機械でしかなく、インターネットの世界など、遠い将来の夢物語であり、既成概念にとらわれていた私には想像するのさえ難しい世界でした。

しかし、現状はどうでしょう。その夢物語が眼の前で展開しているのです。これは私にとっては革新的な発展であり、まったく新しい世界が開けた感があります。

まず、私自身恩恵を受けているのは、銀行取引です。世界中どこにいても、銀行口座の残高照会はもとより、振込、振替、送金手続きなどがパソコンで時差を心配することなくできるので、こんな便利なことはありません。私のように海外出張が多い人間にはなくてはならないものになってしまいました。出張でなくとも、銀行に行かなくて取引ができるのですから時間の節約です。また、種々の予約、購入(航空券、ホテル等)をはじめ、世界中の品がPCで購入できるようになりました。特にインターネットで威力を発揮するのは、情報収集でしょう。例えば、世界中の新聞がリアルタイムで、それも無料で購読できます。新聞が配達される前に大部分の記事を読み終っていることは日常茶飯事です。その他、種々の莫大な量の情報にアクセスできます。図書館に行っても見つけにくい世界中に存在する情報を、世界のどこからでも入手できるので、便利というだけではなく、仕事のやり方、生活様式をも変えたといっても過言ではありません。仕事のやり方、生活を変えたといえば、電子メールがその代表かもしれません。現在の私の仕事は電子メールなしでは成り立ちません。世界のどこでも、テキスト、画像などを瞬時に送信、受信できるので、すから。

このようにインターネットにより可能になったこと、便利になったことは数多く、私より皆様の方がよくご存知かもしれません。インターネットをまだ使ったことがない方は、是非機会を作って試してください。世界が広がること間違いありません。勿論、最近の事件、犯罪の一部はインターネットがなかったら起こらなかったかもしれないことを認識することも必要かもしれませんが。

以上、何か当たり前のことを書いてしまい、皆様は今更何を言っているのだらうと思われるかもしれませんが、最近になってこの便利さを実感する毎日ですので筆をとってみました。